

(様式第1号)

■ 会議録 □ 会議要旨

会議の名称	第3回芦屋市環境づくり推進会議
日時	令和4年4月12日(火) 14:00~16:00
場所	芦屋市役所北館4階 教育委員会室
出席者	会長 長井 彦一郎 委員 池内 清 委員 大脇 巧己 委員 武田 誠 委員 半田 孝 委員 冬頭 佐智子 委員 後藤田 利香 委員 浜橋 多恵子 委員 松下 仁美 委員 大上 勉 委員 井岡 祥一
事務局	環境課長 富松 正貴 保全係長 岡本 祐子 課員 芝本 裕真
会議の公開	■ 公開 ----- □ 非公開 □ 一部公開 会議の冒頭に諮り、出席者○人中○人の賛成多数により決定した。 [芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要] <非公開・一部公開とした場合の理由>
傍聴者数	0人(公開又は一部公開の場合に記入すること。)

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議事

ア・人事異動に伴う新規委員の挨拶

・環境フェスタについて

・今後の活動について

・半田先生による「環境フェスタで展示予定の化石」の勉強会

イ その他

(3) 閉会

2 提出資料

会議次第

【資料①】委員リスト

【資料②】活動テーマまとめ

【資料③】芦屋市環境フェスタ化石鉱物展示標本

3 審議内容

(事務局)

本日は、お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。

定刻となりましたので、ただいまから第3回芦屋市環境づくり推進会議を開催させていただきます。

それでは長井会長、会議の進行をお願いいたします。

(会長)

はい。それではまず、議事に入ります前に、事務局から委員の出席状況の報告をお願いします。

(事務局)

委員11名中、本日11名がご出席でございます。半数以上の出席をいただいておりますので、本会議は成立しております。

(会長)

ありがとうございます。

本日、傍聴の方はいらっしゃいますか？

(事務局)

傍聴の方はいらっしゃいません。

(会長)

それでは、議事に入ります。次第に沿って、事務局から説明願います。

(事務局)

はい。～資料の確認～

まず初めに、今年の4月1日人事異動により、市民生活部長が森田から大上へと変わりましたので、ご紹介させていただきます。

(大上委員)

4月から市民生活部長となりました大上です。8年前に、環境課長としてお世話になりました。その後、皆様にはコロナ禍の中でも会議を続けていただき、大変心強く思っています。再びこの会議に参加させていただくことを楽しみにしております。皆様の知恵をお借りし、一緒に楽しく活動していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

(事務局)

ありがとうございます。第12期の委員は【資料①：推進会議委員名簿】のとおりです。会長は「長井様」、副会長は「池内様」です。なお、事務局は昨年度と変更ありませんので、引き続き、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

続いて、「環境フェスタについて」です。

昨年度の2月に予定しておりました環境フェスタですが、ワークショップを取りやめて展示のみの開催に変更し、コロナ感染対策をしっかりと行った上で準備して参りましたが、直前まで検討した結果、残念ながら中止とさせていただきます。一方、環境団体さんを始め、会長や副会長からも「何とか環境フェスタを開催できないか」といったご意見をいただきました。そのため、同様に展示のみの開催という内容で環境フェスタを6月～7月頃に改めて開催で

きないか、委員の皆様にご意見いただければと思います。

なお、開催するとなれば、広報紙やチラシによる周知だけでなく、環境団体さんに再度依頼をする等、準備を進めていく必要がありますので、本日、決めていただければと思います。

(会長)

ありがとうございます。

環境フェスタについて、皆様ご意見ありましたらお願いいたします。

(大脇委員)

私は、環境フェスタをコロナ禍でリスクが大きい2月～3月に開催するよりも、夏の6月～7月に開催することに賛成です。

(浜橋委員)

夏に開催する場合、子供達の夏休みの自由研究・工作の題材となり、参加者も多くなるのではないかと思います。

(池内委員)

6月は少し早いと思いますので、7月に開催すると良いと思います。展示内容としては、芦屋森の会2001では、木の実を使った工作や自然の物を使った遊び等を考えています。市民が環境に関心を持っていただく機会を設けるためにも、コロナの感染状況が落ち着いている間に、可能な限り早い時期に開催できればと思います。

(会長)

冬とは違う季節に開催することで、これまでとは違ったアイデアや展示ができると思います。

(事務局)

そうですね。6月であれば、化石の展示がメインになるとと思いますし、浜橋委員がおっしゃったように夏休み期間に実施して、子供達の夏休みの自由研究・工作の題材に向けた内容にする案も良いと思います。例えば、午前中は芦屋川で観察会を行うなど、内容を変更してみても良いと思います。

(会長)

ただ、多くの人数を集客させることになりそうですね。

(事務局)

そうですね。まずは開催することが目的であれば、当初の内容で開催する方が良いと思います。しかし、本当は、子供達には野外に出て体験させてあげたいですね。

(大脇委員)

アシレンジャーの活動でも、昨年までは20人～30人程の応募でしたが、今年度は80人程の募集がありました。それほど、野外での体験イベントとなれば多くの参加者が集まると思います。今年度の環境フェスタに関しては当初のとおり開催し、来年度から体験イベントを含めた環境フェスタを企画して準備できればと思います。

(池内委員)

今後、野外体験を実施するとなれば、二部制や少人数に分ける等、募集の方法を含めて検討する必要があると思います。

(事務局)

では、確認ですが、今回の環境フェスタは「化石の展示」、「環境団体様の活動展示」でよろしいでしょうか。また、会場ですが、2月はワクチン接種会場になることを考慮して多目的ホールを使用しませんでした。今回は多目的ホールを使用したいと思います。

(会長)

そうですね。野外体験と展示を両方するとなれば準備も大変になりますので、今回は展示のみの開催が良いと思います。

(大上委員)

子供達の夏休みの自由研究・工作の時期を考えると、7月に実施することは難しいでしょうか。

(事務局)

そうですね。開催時期を後ろにすると、コロナによる中止のリスクが大きくなるため、可能な限り早い時期に開催する6月の方が良いと思います。いつ、再びコロナが蔓延するか分かりません。先ほどの野外体験を含めた環境フェスタについては、第12期の今後の活動として来年度に取り組んでいきたいと思っています。今年度については、展示のみで開催したいと思っています。

なお、市民センター多目的ホールの6月の空き室状況を確認したところ、6月5日(日)、12日(日)、18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)が空いています。できれば、土曜日の方が良いと思いますが皆様いかがでしょうか。

(池内委員)

業務の都合上、6月25日(土)が良いです。

(事務局)

分かりました。では、6月25日(土)とさせていただきます。時間帯は、前回と同様に午前11時～午後3時までとします。なお、準備時間がありますので、当日は9時に集合となりますので、皆様どうぞよろしく願いいたします。

(浜橋委員)

環境フェスタが2月というのは、花や動物が少ない季節だから開催していると思っていました。しかし、夏は、植物も動物も活発に活動しており、野外体験には良い時期だと思います。

(事務局)

そうですね。本当は芦屋川に出て植物や動物の観察をしたいですね。

(会長)

以前はそういった活動も行いましたね。

(事務局)

野外体験のイベントを実施するとなれば、応募が殺到すると思いますので、それに対して私達も受け入れる準備を整えなくてははいけませんね。コープこうべ様では、イベント等はどのように実施されていますか。

(冬頭委員)

やはり、イベントであれば、定員を設けて募集していますね。

(事務局)

多くの方に参加いただけないことが本当に悩ましいですね。

以前、後藤田委員から環境フェスタの化石展示に向けてのご提案をメールでいただきましたので、改めてご説明をお願いしてもよろしいでしょうか。

(後藤田委員)

はい。半田先生が化石について説明されている様子を動画にすれば、私だけでなく皆様にとっても参考になって良いのではと思います、メールさせていただきました。また、動画は残りますので、何度も見直すこともできます。

(事務局)

ありがとうございます。最近はYouTubeで動画を活用したものも多いですね。動画を展示の間に流す方法も良いですね。

(大上委員)

最近ではコロナ禍で様々なイベントが開催できない中、YouTubeを使った動画配信を行っています。この推進会議は、一緒に参加して実体験をするだけでなく、過去の活動を振り返ることも楽しみの一つだと思います。例えば、環境フェスタの様子をホームページ上で動画配信する等、ポストコロナに対応した活動方法も検討していけば良いと思います。また、動画であれば、子供達の自由研究への活用になると思います。

(井岡委員)

学校教育部でも、オンデマンドとアーカイブを使用しています。動画を事後に見るのと事前に見るのでは、事前に見る方が効果的です。なぜなら、事前に見ることで当日質問ができるからです。例えば、事前に半田先生の化石を動画で見ることで、子供達は疑問に思ったことや感じたことを、当日、半田先生に質問することができます。事後であれば、それらができません。また、Zoomであれば費用もかからないと思います。

(大上委員)

YouTubeだと費用がかかり、また、不特定多数の方が見ることにはなりますが、Zoomは事前にアカウントを教えた方のみが見ることができますね。

(大脇委員)

市民センターでWi-Fiが使用できるのであれば、オンラインで動画配信できますし、当日、参加できない方もオンラインで参加できて良いと思います。もし、実施するとなればご協力させていただきます。

(井岡委員)

チャット機能を使って質疑応答をすると良いと思いますし、使い方によっては便利な機能です。環境フェスタの目的とテーマに沿ってどのように配信するか、検討していく必要があると思います。

(事務局)

もし、動画配信を行う場合、時間やスケジュール、方法など具体的にどのような流れで進めるといいでしょうか。

(大脇委員)

今回は準備期間もありませんし、多くのことに取り組むことは難しいと思います。まずは、半田先生の化石に関する簡易的な動画を作るだけで良いと思います。その中で、改善点や工夫する点が見つかりますので、来年度以降に取り組んでいけば良いと思います。

(事務局)

そうですね。まずは簡単なものから始めたいですね。

なお、化石についてですが、半田先生だけでなく委員の皆様もご説明できるようお願いしたいと思います。当日、半田先生お一人だけでは厳しいと思います。また、池内委員や大脇委員は、環境団体の展示もご担当されるため、化石展示を委員の皆様全員にもご協力いただきたいと思います。本日は、半田先生による化石の勉強会を設けていますので、ぜひ覚えていただきたいと思います。

では、これまでの確認です。当日は市民センターの多目的ホールを使用します。化石の展示場所には、委員の皆様にご待機していただき、参加者から質問があった場合は答えていただきたいと思います。もし、混雑した場合は整理券をお渡しする等、調整します。なお、今回はチャットによる質疑応答は行いませんが、よろしいでしょうか。

(会長)

これまでで、皆様ご意見ありますでしょうか。

(事務局)

動画については、事前に撮影したものをホームページ上で掲載する方法でよろしいでしょうか。事前の動画は、大きな宣伝効果になりますので、動画の掲載時期を6月1日の広報紙に合わせて掲載すると、より多くの方が来場されると思います。そういったことを考えると、掲載時期も考えないといけません、いかがでしょうか。

(井岡委員)

再度確認ですが、動画の目的は何でしょうか。宣伝としての動画なのか、それとも化石の説明としての動画でしょうか。

(後藤田委員)

私が当初考えていた動画は、当日の化石の展示説明としての動画です。事前に化石について説明した動画を、当日、プロジェクター等で投影して映像を流すことで、参加者の理解に繋がると思ったからです。当日、半田先生お一人だけで対応されるには限界がありますし、私達だけで対応するにも不安があります。そこで、動画を流すことで説明の代わりとなると思いました。また、この動画は、今後、私達の勉強にも活用できると思います。

さらに提案すると、事前に子供達からの質問を集計し、後日、動画で回答するといったことも面白いのではと思いました。

(井岡委員)

後藤田委員がおっしゃる動画を掲載するのであれば、私も納得しました。つまり、化石の説明動画を事前に見るか、当日に見るかについての確認です。事前に動画を見て興味を持った化石を当日見て触る、あるいは、当日参加できない人も事前に動画を見ることで化石に興味を持っていただけるきっかけとなるということです。でしたら、当日かあるいは直前に掲載する方法が良いと思います。宣伝として動画を掲載することが、私は分かりませんでした。

(池内委員)

化石の説明をするとなれば全ての化石を説明する必要があり、難しいと思います。例えば、化石ごとに簡単な説明動画を流すといった方法であれば良いと思います。

(半田委員)

私のイメージは、化石の展示をし、当日、見に来られた方が疑問に思ったことをその場で質問され、それに対して、私が回答するというものです。私一人で対応できない場合は、委員の皆様にもご協力いただきたいと思います。そのための勉強会が本日あると思っています。すべての化石を覚えることはできませんので、委員にはお気に入りの化石を一つ以上選んでいただき、最低限の質問に答えることができるよう、準備をお願いしたいと考えております。また、化石の動画についてですが、全ての化石を説明するとなれば、大学の講義のように90分はかかると思います。でしたら、化石の写真と一緒に大まかな説明が次々と流れるようにすれば、5分ほどにまとめることができると思います。5分ほどであれば、展示されている化石を少しは把握できると思います。

(会長)

質問と説明は違うと思います。説明は誰でもできますが、質問はその内容を理解していないと回答できませんよね。子供達が「この化石の恐竜は何を食べていたのか」「大きさはどれくらいなのか」といった質問に対して、委員だけでは答えることが難しいと思います。皆様いかがでしょうか。

(半田委員)

委員様で答えることができない質問が出た場合は、私に話を振ってください。

(大脇委員)

全ての質問に答える必要はないと思います。良い質問が出た場合は、子供達に興味を持っていただけるような返答をしても良いと思います。

(会長)

分かりました。

動画についてはいかがいたしましょうか。

(半田委員)

動画については、化石の写真を次々と映していき、併せて化石の名前や簡単な紹介を流すといいと思います。動画を編集すると5分くらいになると思います。

(会長)

化石の説明については、委員にもご協力いただき、質問が出た場合は半田先生にお願いしようと思います。

(事務局)

良いと思います。

(会長)

ありがとうございます。

では、次の議題について、事務局からご説明お願いいたします。

(事務局)

はい。議事の順番を入替させていただき、先に「半田先生による「環境フェスタで展示予定の化石」の勉強会」を行いたいと思います。では、半田先生、よろしくお願いいたします。

----- (化石に関する説明) -----

(会長)

半田先生、ありがとうございます。最後に、残りの議題である「第12期の今後の活動について」を取り決めていただくと思っていましたが、残念ながら、お時間が少なくなりましたので、本日は以上で会議を終了します。

その他、事務連絡がありましたら事務局はお願いいたします。

(事務局)

はい、次回の推進会議は、環境フェスタに向けた準備、本日できなかった第12期の今後の活動について、話し合いをしたいと思います。5月の中旬頃を予定しています。後日、日程調整をさせていただきますので、ご返信のほどよろしくお願いいたします。

(会長)

以上で、第12期の第3回芦屋市環境づくり推進会議を終了します。

ありがとうございました。